

平成30年度第3回生活支援体制整備事業協議体会議

日時 平成31年3月27日（水）

13:30~15:00

場所 湯梨浜町役場 講堂

1 開会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 平成30年度 生活支援体制整備事業報告

(2) 平成31年度 生活支援体制整備事業計画

(3) その他

4 閉会

平成30年度生活支援体制整備事業報告

事業内容

高齢者がいつまでも住み慣れた地域で暮らすことができるよう、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を図るため、第1層（町全域）及び第2層（旧町村単位）にそれぞれ生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を配置する。併せて協議体を設置し、既存のサービスの充実や不足する支援の創出等により、地域における支え合い活動を推進する。

第1層（町）の取組

- ・介護予防教室、サロン等で助け合い活動の啓発を実施。
- ・地域ケア会議（1回／月）へ出席し、地域課題の抽出、検討を行う。
- ・地域支え合い活動等に関するアンケートの実施。【別紙】
- ・第1層協議体の開催（8月20日、12月21日、31年3月27日）
- ・第2層生活支援コーディネーターとの情報共有会（1回／3か月）

第2層（町社会福祉協議会）の取組

- ・保健福祉会（役員会・サロン・支え合いマップ等）にて地域の情報収集を実施。
- ・小地域ネットワーク研修会にて地域の助け合いについて研修会を開催。（6月7日）
- ・第2層協議体として3地区にて小地域ネットワーク研修会を開催し、研修やグループワークを通じて地域活動について話し合いを行った。（11月8日・9日）

取組の評価と課題

今年度より第2層の取組が開始となり、保健福祉会の活動を中心として情報収取や啓発活動を行った。第1層と第2層が連携しながら、地域の実情や課題の把握に取り組んだが、具体的な活動創出には至らなかった。

【第1層】

第2層と連携を図りながら、第1層協議体において情報の共有や課題の協議を行ったが、課題の抽出や地域の情報の把握が十分にできていないため、引き続き情報収集や課題分析を行う必要がある。

【第2層】

第2層協議体において、地域内での助け合い活動について話し合いを行ったが、各地域1回のみの開催では具体的な課題解決に向けた協議を行うことは困難であった。地域の実情を再認識し、地域づくりについて継続的な協議が重ねて行けるような仕組みを検討していく必要がある。

次年度に向けて

- ・引き続き、地域や支援関係者に対して事業の取組や助け合い活動の普及啓発を行う。その際に、平成30年度に実施した「地域支え合い活動等に関するアンケート」の集計結果を活用し、それぞれの地域課題について検討する。
- ・保健福祉会の活動を通じて継続的な話し合いの機会が持てるよう働きかけていく。

平成 31 年度生活支援体制整備事業計画

1. 地域支え合い活動等に関するアンケートの活用

○アンケートの集計結果より、困りごとやそれについてどう対応しているのか等の生活状況を把握し、集落ごとに分析を行う。それを元に地域でのサロンや座談会にて、地域の実情を再認識し、困りごとについて話し合いを行う。また、興味関心のある方を拾い上げ、助け合いの担い手の発掘を行う。

2. 第 1 層協議体の開催

○今年度に引き続き、協議体を年 3 回程度開催し、アンケート集計結果や第 2 層から吸い上げられた意見等について協議・検討を行う。

3. 第 2 層生活体制整備活動支援

○第 2 層生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と連携を図り、地域への働きかけを行う。また、日頃の活動について、3か月に 1 回情報共有会を開催し、事業の進捗状況を共有する。

【次年度以降の活動方針】

・町民向けフォーラムの開催

○地域での助け合い活動に関する啓発や住民主体の協議の場つくりを目的として開催する。まちづくりに関する講演や先進地域の紹介等を内容に盛り込んでいく。

【参考：近隣市町村の取組状況】

	活動内容
倉吉市	第 1 層、第 2 層ともに社協委託 平成 30 年 10 月 支え合いフォーラム開催(倉吉市社会福祉大会) 地区福祉懇談会や自治公等で事業説明 第 1 層協議体を立ち上げ、制度説明や進捗状況の報告
北栄町	第 1 層、第 2 層ともに社協委託 第 2 層協議体が中心となって、居場所（カフェ）を立ち上げ（北条地区、大栄地区に各 1 か所） 第 2 層協議会を月 1 回のペースで開催し、話し合いを継続中 地域資源マップの作成 生活支援サポートの養成、フォローアップ研修
琴浦町	第 1 層（第 2 層を兼ねる）を直営で実施 協議体を月 1 回開催し、社協、ボランティア活動者と情報交換 地域交流カフェ参加支援、立ち上げ支援、カフェ代表者交流会 鳥取県生活協同組合（COOP）暮らし助け合いの会と情報交換

平成 31 年度第 2 層生活支援体制整備事業計画

1. 小地域福祉ネットワーク研修会

○福祉関係者（愛の輪協力員、福祉推進員、民生児童委員、区長、保健福祉社会役員）を対象にした小地域での助け合いの推進を目的に年 2 回研修会を実施する。（第 2 層生活支援体制整備協議体に位置づけ）

H30 年度実績 全体 1 回、地域毎 1 回（羽合、泊、東郷）

2. 保健福祉社会事業

①ふれあい・いきいきサロン

・ふれあい・いきいきサロンを実施している集落に出向きレクリエーション、体操等を行いサロンの活性化を図り、閉じこもり予防や見守りを行うことができる地域資源としての機能強化を図る。また、併せて困りごと把握・ニーズ調査や助け合い活動の啓発を行う。（約年 30 回）

・集落によりふれあい・いきいきサロンは年に 2 回～4 回など回数が少ない所もあるため、その必要性を説明し、サロン活動を推進していく。またマンネリ化しているサロンなど職員が連絡調整を行いスムーズな運営を行えるよう支援していく。

【参考】行政区 75 地区のうち、

サロンのない地区 — 5 地区

（はわい長瀬団地、新川、松崎 4 区、長江 2 区、三通田）

サロンが年間 5 回以下の地区 — 25 地区

・年 2 回サロン世話人交流会を実施し、サロン同士の情報交換やレクリエーション指導を行うことで、サロンの活性化を図る。

②保健福祉会・サロン活動紹介広報

・年 6 回社協の広報誌の中に保健福祉会やサロン活動について掲載することで、情報を発信し、参加者の増加やサロンの活性化を図る。

③支え合いマップづくり説明、作成

・安心して暮らせる地域づくりのために、住民相互の支え合いの関係を地図におとす「住民支え合いマップづくり」は現在 31 集落作成済み。平成 31 年度は新規に 3 ケ所を目標に取り組む。

・作成したマップを年 1 回見直し（更新）をしており、その際には支え合い活動が無理なく継続できているかなど確認していく。

3. 愛の輪協力員配置事業

○区長、民生児童委員と連絡調整の上、在宅の一人暮らし・二人暮らし高齢者への声かけや見守りを行う愛の輪協力員を設置し、民生児童委員や福祉推進員等と連絡を密にしながら高齢者が地域で安心して暮らせるよう支援していく。また活動内容がわかりにくい事から年1回研修会を実施していく。

4. 福祉推進員設置事業

○福祉推進員は、近隣住民の方（高齢者の方等）に一声かけたり、民生児童委員や愛の輪協力員等と連絡を密にし、社会福祉協議会等と協力して地域の福祉問題（ニーズ）を発見し、解決に結びつける「担い手」としての役割が期待されており、各自治会より推薦により設置していく。

5. 相談支援事業

○地域社会で暮らしていく上で人々に共通の生活課題、福祉課題に地域社会自らが組織的に取り組み、解決に結びつけていく過程を支援する専門職員が、地域住民からのさまざまな相談を随時受け、関係機関と連絡調整し課題を解決していく。

地域の支え合い活動等に関するアンケート ご協力のお願い

日頃から町の高齢者施策につきましてはご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、町では、いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくことができるよう、介護保険制度では補えない高齢者の日常生活における支援の仕組みづくりに向けた取組を進めているところです。

つきましては、65歳以上の皆様の生活状況やご意見などを伺いし、今後の取組の参考にさせていただきたいと考えておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

湯梨浜町長寿福祉課

(35-5378)

1 あなたやあなたの家族、生活状況について

問1 お住まいの地区（集落）を教えてください。

問2 該当する番号に○をつけてください。

性 別	1. 男性	2. 女性
年 代	1. 60代	2. 70代
	3. 80代	
	4. 90代以上	
世帯構成	1. 一人暮らし	2. 夫婦のみの世帯
	3. 子ども世帯と同居	
	4. 親と同居	5. 三世帯以上の同居
	6. その他 ()	
普段の主な外出方法 (1つに○)	1. 徒歩	2. セニアカー（電動カート・電動車椅子）
	3. 自転車	4. バイク
	5. バス	
	6. 汽車	7. タクシー
	8. 自分で自動車を運転	
	9. タクシー以外で、誰かの自動車に乗せてもらう	
	10. その他 ()	

2 日常生活について

問3 生活する動作等のなかで不安や困っていると感じていることはありますか。

(いくつでも)

- 1. 食事の準備や片づけ
- 2. 部屋の掃除や片づけ
- 3. 風呂やトイレの掃除
- 4. 衣服の洗濯や片づけ
- 5. ゴミの分別やゴミ出し
- 6. 買い物
- 7. 預貯金の出し入れや支払いなど
- 8. 薬の管理
- 9. 通院
- 10. 近所への外出
- 11. 遠い場所への外出
- 12. 簡単な修理や電球替え
- 13. 布団干し
- 14. 大掃除
- 15. 季節の衣服入れ替え
- 16. 庭の手入れ
- 17. 花や木の水やり
- 18. 犬の散歩などペットの世話
- 19. 話し相手がいない
- 20. 趣味や役割がない
- 21. 特にない
- 22. その他 ()

問3で「21. 特にない」以外に1つでも○をつけた方にお聞きします。

問3-1 問3で不安や困っていると感じる原因を教えてください。(いくつでも)

- 1. 手足や腰膝の痛みがあるから
- 2. 手足腰膝痛以外の病気があるから
- 3. 道具や機器の操作が難しい
- 4. 段差など自宅環境の不具合
- 5. 急坂など自宅周辺環境の不具合
- 6. 店やスーパーが近くにないから
- 7. 何をするのもおっくうになってきたから
- 8. やったことがないから
- 9. その他 ()

問3-2 問3で不安や困っていると感じることがあると答えられた方は、どのように解決されていますか。(いくつでも)

- 1. 家族や親戚の手助け
- 2. 自宅周辺に住む方々の手助け
- 3. 友人や知人のサポート
- 4. ボランティアのサポート
- 5. シルバー人材センターのサービス
- 6. 介護保険などのサービス
- 7. ほかの民間事業者のサービス
- 8. 自力で何とかしている
- 9. その他 ()
- 10. 解決できずに困っている

問3-3へ

問3－2で「10. 解決できずに困っている」に○をつけた方にお聞きします。

問3－3 不安や困っていると感じることについて、どのような支援があったらよいと思いませんか。

問4 あなたが生活するなかで、困りごとを相談する相手はどなたですか。(いくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|---------------|
| 1. 同居の家族 | 2. 別居の家族 |
| 3. 近隣の人や友人 | 4. 民生委員 |
| 5. かかりつけの医者や看護師等 | 6. 地域包括支援センター |
| 7. ケアマネジャー・ホームヘルプ・デイサービスなど介護保険サービス事業者 | |
| 8. 役場などの公的機関 | 9. 社会福祉協議会 |
| 10. その他 () | 11. 相談相手がない |

問5 日常生活の困りごとにおいて、支援してくれる人はいますか。(1つに○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 支援してくれる人がいる |
| 2. 病気や緊急時にのみ支援してくれる人がいる |
| 3. 支援してくれる人がいない |

— ちょっとといっぷくアンケート① ~時代劇編~

●一番好きな時代劇を教えてください。(1つに○)



- | | | |
|-------------|---------|-----------|
| 1. 水戸黄門 | 2. 銭形平次 | 3. 遠山の金さん |
| 4. 必殺仕事人 | 5. 大岡越前 | 6. 暴れん坊将軍 |
| 7. 三匹の侍 | 8. 子連れ狼 | 9. 鬼平犯科帳 |
| 10. その他 () | | |

3 社会生活や地域活動について

問6 日頃、あなたは隣近所とどの程度のおつきあいをされていますか。最も近いもの1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 困ったときに相談・助け合う関係 | 2. お互いに訪問しあう関係 |
| 3. たまに立ち話をする程度 | 4. 会えばあいさつをする程度 |
| 5. ほとんどつきあいはない | 6. その他 () |

問7 地域の行事や活動などに参加していますか。(1つに○)

1. よくしている 2. ある程度している 3. ほとんどしていない

問7で「1. よくしている」「2. ある程度している」と答えた方にお聞きします。

問7-1 どのような行事や活動に参加されていますか。(いくつでも)

1. 自治会 2. 趣味や娯楽 3. 地域の伝統行事
4. 高齢者クラブ 5. 公民館等の講座 6. スポーツ団体やクラブ活動
7. ボランティア活動 8. 防犯や防災活動 9. その他 ()

問7で「3. ほとんどしていない」と答えた方にお聞きします。

問7-2 参加していないのはどのような理由からですか。(いくつでも)

1. 忙しい 2. 健康状態に自信がない
3. 関心のある行事や活動がない 4. きっかけがない
5. 参加の方法がわからない 6. 情報を知らない
7. 町外の活動に参加している 8. 地域に関わりたくない
9. その他 () 10. 特に理由はない

ちょっとといっぷくアンケート② ~オリンピック編~



●まもなく平成は終わり、東京オリンピックが1年後に迫りました。そこで、平成を飾ったオリンピック金メダリストで一番印象に残っている選手を教えてください。(1つに○)

1. 荒川静香(フィギュアスケート) 2. 井上康生(柔道) 3. 伊調馨(レスリング)
4. 岩崎恭子(水泳) 5. 上野由岐子(ソフトボール) 6. 内村航平(体操)
7. 北島康介(水泳) 8. 古賀稔彦(柔道) 9. 清水宏保(スピードスケート)
10. 高橋尚子(マラソン) 11. 田村亮子(柔道) 12. 野村忠宏(柔道)
13. 野口みづき(マラソン) 14. 羽生結弦(フィギュアスケート) 15. 船木和喜(スキージャンプ)
16. 室伏広治(ハサマ投げ) 17. 吉田沙保里(レスリング) 18. 吉田秀彦(柔道)
19. その他 ()

4 地域の助け合いや支えあいについて

問8 以下に、ご自分が近所の方にしていること、やってみたいことはありますか。
(いくつでも)

1. 気になることがあったとき、「いかがですか」と声をかける
2. 時間があるとき、世間話などゆっくりお話を聞く
3. おかずを多めに作ったときなど、近所の方に分ける
4. 自分が買い物や病院に行くときなど、近くの方にも声をかけて一緒に行く
5. 買い物に行くとき、近くの方にも声をかけてついでに買ってくる
6. 病気やけがなどのとき、看病をしたり医者を呼ぶなどの手助けを行う
7. 地域の集まりや催しがあったときに、お誘いの声をかける
8. 地域の集まりや催しに参加するとき、準備や片づけなどできることは手伝う
9. ゴミの分別やゴミ出しを手伝ったり代わりに行う
10. ときどき、犬の散歩などペットの世話を代わりに行う
11. 気が付いたとき、花や木の水やりを代わりに行う
12. 困っているときに、簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどを手伝う
13. 時間があるとき、囲碁や将棋などのお相手をする
14. 自分にできることは何もない

ほかにできそうなことがあればご記入ください。

問9 あなたがお住まいの地域で、問8のような「助け合いや支えあい」の仕組みや似たような取組があれば、どのような方がどのようなことをしているのか、その内容を教えてください。

問10 お住まいの地域で、それぞれがしていること、してみたいことを誰かの困っていることにつなげるような話し合いの場があれば、参加してみようと思いますか。
(1つに○)

1. 参加してみようと思う
2. 参加しようとは思わない (理由:)
3. その他 ()

問11 あなたの趣味や特技を活かして地域での助け合いや支え合いの仕組みづくりにご参加いただけたことがありましたら、ご記入ください。

例: ・囲碁が得意なので、初心者に教えることができる。
・料理が得意なので、サロン等に出向いて簡単な食事の提供ができる。

●湯梨浜町では今後地域での助け合い活動に関する勉強会・研修会・フォーラム等を開催していきたいと考えています。興味のある方は下記にご記入をお願いいたします。
開催の際にはご案内を送付させていただきます。

ご 住 所	湯梨浜町
お 名 前	
お電話番号	

最後のいっぷくアンケート③ ~大相撲編~

●歴代横綱の中で一番好きな力士を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|----------|----------|-------------|----------|
| 1. 大鵬 | 2. 琴櫻 | 3. 輪島 | 4. 北の湖 |
| 5. 千代の富士 | 6. 曙 | 7. 貴乃花 | 8. 若乃花 |
| 9. 武藏丸 | 10. 朝青龍 | 11. 白鵬 | 12. 日馬富士 |
| 13. 鶴竜 | 14. 稀勢の里 | 15. その他 () | |



~アンケートへのご協力ありがとうございました~